

令和元年7月13日（土曜日）

サッポロさとらんどで、『農業体験』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、7月13日に東区の「サッポロさとらんど」において、第3回目の農業体験活動を行いました。

今回の農業体験には、少年11人、保護者2人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）4人、少年補導員2人が参加し、さとらんど職員の指導のもと、じゃがいもの収穫と石窯で焼いたとりたてのじゃがいもを食べました。

最初にじゃがいもの収穫を行いました。畑を掘ると、たくさんのじゃがいもが出てきたことに、大喜び！楽しさいっぱいの様子が見られました！

そして、石窯で焼いたほくほくのジャガイモを食べました。何度もおかわりしながら、おいしそうに食べる様子が見られました。

作業を終え少年からは、「初めてジャガイモを掘ったけど、すごく楽しくて良い経験になった！」「じゃがいもがおいしかった！」「また芋掘りしたい！」などの感想が寄せられました。

次回、第4回の農業体験では、さつまいもと落花生の収穫をします！



大きな苗を引っ張るとじゃがいもがたくさん！ 一つ残らずじゃがいもを掘り出します！



こんなにたくさんじゃがいもが獲れました！ 焼いたじゃがいもおいしーい！！